

令和 4 年度 鳥栖市環境レポート



目 次

- ・第 3 次鳥栖市環境基本計画 取組みの体系 2 ページ
(環境基本計画の理念や取組みの柱、重視する視点について説明しています)
- ・第 3 次鳥栖市環境基本計画 取組みの目標の達成状況 3 ページ
(取組の目標ごとに、最新年度の実績と達成状況と掲載しています)
- ・鳥栖市の CO₂ (二酸化炭素) 排出量 4 ページ
(市の CO₂削減目標と、国の推計値を基にした市民 1 人あたりの排出量を掲載しています)
- ・鳥栖市のごみ量の推移 5 ページ
(年間のごみ排出量、市民 1 人 1 日あたりのごみ排出量、市のリサイクル率を掲載しています)
- ・令和 4 年度に実施した主な環境保全活動・美化活動 6 ～ 8 ページ
(令和 4 年度に実施した主な事業の参加状況などを掲載しています)

○第3次鳥栖市環境基本計画 取組の体系

計画の目的：環境と共生するライフスタイルを、子供たちへ引き継ぎます

《視点①》子どもたちも参加しよう！

《視点②》他の主体と協働しよう！

《視点③》積極的に情報発信しよう！

取組の柱	目標
①みどり・生き物を大切にする	山や街のみどりがきちんと手入れされ、 市民がみどり・生き物に親しみやすいまち
②水を大切にする	市民が水に関心を持ち、 川がきれいに保たれるまち
③きれいな街なみをつくる	ポイ捨てなどが少なくなり、 市民がきれいに維持し続けたいと思うまち
④住環境を守る	きれいな空気、静けさが保たれ、 市民みんなが住みやすいと感じるまち
⑤地球温暖化を防ぐ	CO ₂ 発生の抑制、分別が幅広く浸透し、 市民が地球にやさしい生活を送るまち
⑥ごみを減らす	ごみの発生抑制、分別が幅広く浸透し、 市民が無理なくごみの少ない生活を送る ことができるまち
⑦行動する人を育てる	家庭、地域社会、事業所など 多様な場で環境教育が行われるまち
⑧環境を守る取組を応援する	市民、団体が主体的に環境に係る市民活動 へ気軽に参加しやすいまち-

○第3次鳥栖市環境基本計画 取組の目標の達成状況

取組の柱	取組の目標	令和3年度*1	令和4年度 (対前年比)	令和13年度 までの目標	評価*2
1. みどり・生き物を大切に 環境基本計画 P12	自然とのふれあいやすさに関する市民満足度※	20% (中学生:55%)	48% (+28%)	30%	○
	緑の豊かさに関する市民満足度※	38% (中学生:66%)	52% (+14%)	45%	○
2. 水を大切に 環境基本計画 P14	川の美しさに関する市民満足度※	22% (中学生:51%)	32% (+10%)	30%	○
	水質環境基準(BOD75%値)の達成度	令和元年度: 7地点中7地点で達成	令和2年度: 7地点中7地点で達成	全地点で達成	○
3. きれいな街なみをつくる 環境基本計画 P16	街なみの美しさに関する市民満足度※	20% (中学生:51%)	30% (+10%)	30%	○
	まちの清潔さに関する市民満足度※	20% (中学生:29%)	32% (+12%)	35%	△
	道路里親制度の登録団体数	17団体 (令和2年度)	17団体 (令和3年度)	20団体	△
4. 住環境を守る 環境基本計画 P18	大気環境基準の達成度	令和元年度: 2地点中1地点で非達成項目あり	令和2年度: 2地点中1地点で非達成項目あり	全地点で達成	△
	空気のきれいさに関する市民満足度※	33% (中学生:55%)	34% (+1%)	40%	△
	騒音環境基準の達成度	全地点で達成 (令和2年度)	全地点で達成	全地点で達成	○
	静けさに関する市民満足度※	25%	34% (+9%)	30%	○
5. 地球温暖化を防ぐ 環境基本計画 P20	1人あたりCO ₂ 排出量	平成30年度:7.7t 出典:環境省ホームページ	令和元年度:8.1t (+0.4t) 出典:環境省ホームページ	6.3t/人/年	×
6. ごみを減らす 環境基本計画 P22	1人1日あたりごみ排出量(資源物以外)	873g/人/日	869g(▲4g) (家庭:295g 事業:253g)	783g/人/日以下	△
	リサイクル率	24.1%	22.6% (-1.5%)	25.8%	×
7. 行動する人を育てる 環境基本計画 P24	環境教育の充実に関する市民満足度※	16% (中学生:52%)	30% (+14%)	30%	○
	環境をテーマとする講演会・勉強会などへの参加意向※	9%	11% (+2%)	20%	△
8. 環境を守る取組を応援する 環境基本計画 P26	環境分野の市民活動団体の会員数	290人 (令和2年度)	288人 (-2人)	400人	×
	環境保全活動への参加度合い※	54%	30% (-24%)	80%	×
	環境に配慮した製品を購入している割合※	57%	76% (+19%)	70%	○

*1 ※市民満足度など「※」印の令和4年度の項目は、小学校の保護者を対象にしたアンケート結果。計画策定時の市民満足度は、市民アンケートの結果。「中学生」は市内の中学2年生を対象にしたアンケートの結果

*2 ○: 目標を達成したもの。 △: 目標は達成していないが、前年度より改善もしくは変化が無いもの。 ×: 目標を達成しておらず、前年度より減少したもの。

○鳥栖市のCO₂（二酸化炭素）排出量

1. 鳥栖市のCO₂排出量の削減目標

短期目標と長期目標(単位:千t)

年度	【基準年】 2013(H25)	【短期】 2030(R12)	【長期】 2050(R32)
CO ₂ 排出量(t)	894	483 (基準年度比▲46%)	実質ゼロ

※温室効果ガス排出量削減目標(環境基本計画から抜粋)

基準年度の排出量と2030年度におけるCO₂排出量推計値(単位:千t)

部門項目	2013年度 実績	直近実績 (2020年度)	2030年度 推計値	追加削減必要量
産業部門	386	245	258	85 (推計値:568 と目標値:483 の差)
業務その他部門	216	90	93	
家庭部門	150	122	73	
運輸部門	133	129	133	
廃棄物分野(一般廃棄物)	10	14	11	
全体	894	600	568	

※推計値は、現状から追加的な温暖化対策を実施しなかった場合の推計結果

2. 鳥栖市のCO₂排出量(単位：千 t)

出典：環境省ホームページ「部門別CO₂排出量の現況推計」

年度		H25 (基準年)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
CO ₂ 排出量 (千 t)	産業	386	333	316	300	260	245	266
	家庭	150	120	110	113	71	90	91
	業務	216	152	125	116	96	122	115
	運輸	133	131	131	132	131	129	119
	一般廃棄物	10	9	10	12	11	14	11
	合計	894	745	691	672	569	600	601
	基準年度比	—	-16.7%	-22.7%	-24.8%	-36.4%	-32.9%	-32.8%

※環境省が公表する「部門別CO₂排出量の現況推計」はR2年度版が最新となっている

※端数処理の関係で、各項目の値の合計値と合計欄の値が一致しない箇所がある

※R2年度の総合エネルギー統計及び都道府県別エネルギー消費統計の改訂・更新等に併し遡及修正を行った

H23年3月の東日本大震災以降、原子力発電所の停止に伴い火力発電量が増加したことなどが原因で電気の排出係数が上昇していたが、原子力発電所の再稼働によりCO₂排出量は減少してきている。

ただし、令和2年度は産業部門と家庭部門が増加となっている。

短期目標のR12年度に、基準年度（H25年度）比マイナス46%を達成するためには、基準年度から411.3千t削減する必要がある。（R2では基準年度比で293千t減。）

鳥栖市の人口及び市民1人当たりCO₂排出量

年度	H25 (基準年)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
鳥栖市人口(人) ※9月末現在	71,490	72,191	72,679	73,058	73,422	73,683	73,915
基準年度比	—	+1.0%	+1.7%	+2.2%	+2.7%	+3.1%	+3.4%
市民1人当たりCO ₂ 排出量(t)	13.6	10.3	9.5	9.2	7.7	8.1	8.1
基準年度比	—	-24.3%	-30.1%	-32.4%	-43.4%	-40.4%	-40.4%

市民1人当たりCO₂排出量は、前年度（R1年度）と比較すると人口は増えているが1人あたりの排出量はほぼ変わっていない。基準年度（H25年度）を大きく下回っている。

取組の柱5.地球温暖化を防ぐ(1人あたりCO₂排出量)目標値6.3t/人/年を達成するには今後も施策等検討が必要。

○鳥栖市のごみ量の推移

・年間ごみ排出量

区分	種類	令和元年度	令和2年度 計画策定時	令和3年度	令和4年度
家庭系	可燃	14,113t	14,185 t	13,951 t	13,565 t
	不燃	493t	546 t	490 t	423 t
	粗大	1,733t	1,966 t	1,835 t	1,567 t
	小計	16,339t	16,697 t	16,276 t	15,555 t
事業系	可燃	7,123t	6,733 t	6,681 t	7,839 t
	他	103t	110 t	163 t	154 t
	小計	7,226t	6,843 t	6,844 t	7,993 t
市全体	合計	23,565t	23,540 t	23,120 t	23,548 t
鳥栖市人口 (9月末現在)		73,683 人	73,683 人	73,915 人	74,063 人

・市民1人1日当たりのごみ排出量

区分	令和元年度	令和2年度 計画策定時	令和3年度	令和4年度
家庭系	607g	619g	602g	574g
事業系	268g	254g	253g	295g
市全体	875g	873g	855g	869g

※端数処理の関係で、各項目の値の合計値と合計欄の値が一致しない箇所がある

・リサイクル率の推移

区分	令和元年度	令和2年度 計画策定時	令和3年度	令和4年度
リサイクル率	24.9%	24.1%	25.0%	22.6%

リサイクル率=(資源化量+集団回収量)/(ごみ排出量+集団回収量)

・(参考) 資源物排出量

区分	令和元年度	令和2年度 計画策定時	令和3年度	令和4年度
資源物排出量	3,327 t	3,255 t	3,019 t	2,754 t
集団回収量	743 t	650 t	639 t	625 t
1人1日当たりの 資源化量	152g	144g	136g	125g

令和4年度 of 市民1人1日当たりのごみ排出量は、前年度と比較して、家庭系ごみは28g(4.7%)の減少、事業系ごみは42g(1.7%)増加、鳥栖市全体のごみ排出量としては14g(1.6%)増加している。

また、リサイクル率は、前年度と比較して2.4ポイント減少している。

○令和4年度に実施した主な環境保全活動・美化活動

県内一斉美化活動

佐賀県内で一斉に取り組む美化活動です。

内 容 県の一斉行動日に合わせて、市内各所で清掃活動を行いました。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、一か所に集まったの活動は行わず、参加者（事業所）ごとに任意の場所を清掃しました。

実 施 日 令和4年6月4日（土）、5日（日）

場 所 市内各所

参加者数 409人（22団体）



河川清掃（轟木川清掃）

内 容 美化意識と水環境への関心を高めるために、轟木川とその周辺道路の清掃活動を行いました。

実 施 日 令和4年10月2日（日）

場 所 轟木川及びその周辺道路（鳥栖地区）

参加者数 296人（23団体）



第7回 スポ GOMI in 鳥栖

内 容 制限時間内に、定められたエリア内でゴミを拾い、その質と量を競うイベント「スポ GOMI in 鳥栖」を開催した。

実 施 日 令和4年11月5日（土）

場 所 鳥栖プレミアム・アウトレット周辺（弥生が丘地区）

参加者数 125人（30チーム）



※スポ GOMI とは：

スポ GOMI とは、団体などが取り組む従来型のごみ拾いに「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を「競技」へと変換させた日本発祥のスポーツイベントです。制限時間内に定められたエリア内のごみを拾い、その質と量を競います。

「捨てちゃい缶バイ！作戦」（道路美化活動）

内 容 美化意識を高めて地域美化を推進するために、道路の清掃活動を行いました。
「さがバスまるっとフリーDAY」に合わせて実施することで、CO₂排出抑制となるよう公共交通機関利用を呼び掛けました。

実 施 日 令和5年2月26日（日）

場 所 鳥栖駅周辺の道路

参加者数 287人（23団体）



親子で川の生き物調査隊

内 容 水環境への関心を高め、また水辺と水辺の生き物にふれあう機会を増やすために、小学3年生から6年生の児童とその保護者を対象に水生生物の捕獲、分析による水質検査体験を実施しました。

実 施 日 令和4年8月6日（土）

場 所 河内河川プール沿い（大木川）

参加者数 36名（18組）



「てまえどり」推進キャンペーン

内 容 すぐに食べるものは棚の手前からとるようにする「てまえどり」を推進するために、食品小売店で店頭啓発を行いました。
また、10月2日にフレスポ鳥栖にて行われた食ロスイベントにて「てまえどり」の周知活動も行いました。

実 施 日 常時

場 所 市内のスーパー、コンビニ等の食品取扱い店

参加者数 市内41店舗



環境出前講座

内 容 総合学習の一環として、小学生に地球温暖化をテーマとした環境出前講座を行いました。また、地球温暖化を防ぐ取組をまとめた「エコチャレンジ」の家庭での取組を依頼しました。

実 施 日 令和4年10月、11月

場 所 市内小学校※令和4年度は希望校のみ

参加者数 410名（4校）



※その他の環境基本計画関連事業の取組み状況は、環境事業計画書に掲載しています。